

2014 国際哲学交流シンポジウム × 西田哲学学会年次大会

7.19 [土] - 7.21 [月・祝]

会場：石川県西田幾多郎記念哲学館

◎要申込／19日・20日参加費 500円、21日入場無料

7月19日(土)

10:30-12:30

○『善の研究』講読(入門講座)

○外国語セッション3名発表 使用言語：英語 司会：林永強(東京大学)

14:10-17:10 講演会 司会：岡田勝明(姫路獨協大学)

講演Ⅰ 田中久文(日本女子大学)「日本思想史における西田哲学の意義 — 高橋・西田・田辺 —」

講演Ⅱ 北野大雲(長岡禅塾)「轉轉地 —— 禅と西田先生」

7月20日(日)

9:35-12:35 研究発表9名

14:00-17:00 シンポジウム「西田幾多郎と鈴木大拙」

司会：松丸壽雄(獨協大学)

- 1) 大熊 玄(西田幾多郎記念哲学館) 「「哲学者」としての鈴木大拙」
- 2) 森 哲郎(京都産業大学) 「<場所と即非> — 「行の論理」として —」
- 3) 竹村牧男(東洋大学) 「西田と大拙の真宗理解をめぐって」

7月21日(月・祝)

国際哲学交流シンポジウム「世界 - 哲学」(Welt-Philosophie) 使用言語：英語・独語・日本語

司会・通訳：大橋良介(ドイツ・テュービンゲン大学)

9:35-11:35 発表

- 1) 斎藤多香子 Saito Takako (フランス国立東洋言語文明研究所)
「九鬼周造の思索と世界」 "KUKI Shūzō's Philosophy and the World"
- 2) ニルス・ヴァイトマン Niels Weidtmann (ドイツ・テュービンゲン大学学術フォーラム)
「経験の世界性。西田幾多郎とハインリヒ・ロムバッハの哲学への注、若干」
"World and Experience. Some remarks on the philosophy of Nishida Kitarō and Heinrich Rombach."
- 3) ジョン・マラルド John Maraldo (アメリカ・ノースフロリダ大学名誉教授)
「ひとつの世界がもつ多くの意味。1930年代の西田およびハイデガーの思想と今日の環境危機についての、考察」
"The Many Senses of the One World: Reflections on Nishida's and Heidegger's Thought in the 1930s and the Environmental Crisis of Today."

12:00-13:30 討議

この催しは、石川県西田幾多郎記念哲学館と西田哲学学会の共催事業となります。

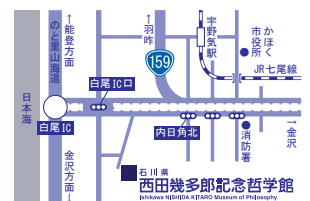


石川県

西田幾多郎記念哲学館

Ishikawa NISHIDA KITARO Museum of Philosophy

〒929-1126 石川県かほく市内日角井1
TEL (076) 283-6600 FAX (076) 283-6320
URL <http://www.nishidatetsugakukan.org/>
E-mail nishida-museum@city.kahoku.ishikawa.jp



交通アクセス

【車 利 用】北陸自動車道[金沢東IC]-国道159号線(約20分)
のと里山海道[白尾IC]-約5分

【JR 利 用】金沢駅-七尾線(約25分)-宇野気駅

【飛行機利用】小松空港-空港バス(約50分)-金沢駅-七尾線(約25分)-宇野気駅

